

## 幼保小の交流

10月25日(金)六郷保育園と杉並幼稚園の年中児を招いて、4年生との交流活動が行われました。この学習は、総合的な学習の時間「ふれあいの輪を広げよう」の一環として行われたものです。この日までに4年生は、園児と楽しく遊ぶために、自分たちで作った様々なおもちゃや道具を準備してきました。交流活動が始まると、目を園児の高さにまで下げて、優しく声をかけるお兄さん、お姉さんの姿が見られ、とても頼もしく感じられました。楽しい時間を過ごすことができ、園児のみなさんもとても喜んでいましたと思います。



【園児との交流】

## 歯みがきで 防ごうむし歯と 歯肉炎

### ～歯科講話～

10月31日(木)朝行事の時間に歯科講話が行われました。

はじめに5,6年の保健委員会の児童が、「歯肉炎」についての劇を行いました。ユニークたっぷりの劇の内容で、全校児童から大きな拍手が沸き起こっていました。また、劇の中には学校歯科医の岩崎靖先生も登場し、歯肉炎や歯周病、歯みがきの方法等について、次のような解説をしていただきました。

①歯肉炎は歯ぐきが腫れてしまう病気で、放っておくと歯周病になる。

②きちんと歯みがきをし、その時歯ぐきを観察すること。

保健委員会のみなさん、そして岩崎先生、ありがとうございました。



【岩崎先生とともに】

## ご協力ありがとうございました

### ～災害被災地域への募金活動～

10月は台風による被害が各地で発生し、館林市でも避難指示や避難勧告が出されました。六小では青少年赤十字委員会が、被災地域への募金活動を行いました。朝の登校時、玄関で大きな声で募金を呼びかけました。その結果、28,984円の募金が集まりました。この募金は、館林市と隣接する栃木県佐野市及び足利市へ募金しました。



【募金活動の様子】

また、同じ時期に「赤い羽根共同募金」も行い、8,569円が集まりました。青少年赤十字委員会のみなさん、そして募金に協力してくださったみなさん、本当にありがとうございました。

## 最後までがんばった持久走大会

1月6日(水)、秋晴れの空の下、校内持久走大会が行われました。子どもたちはこの日のために運動会終了後、20分休みや体育の時間等を利用して、一人一人の目標に向かって練習に取り組んできました。

どの学年の子どもたちもスタートラインには半袖・短パンで並び、元気にスタートしました。全員が全力を出し切り、素晴らしい大会になりました。

大会の開催に際し、交通指導員さん、PTAの役員の皆様には、子どもたちの安全・安心のため、ご協力をいただき本当にありがとうございました。今後は、このがんばりを様々な学習や生活の場面で活かしてほしいと思います。



【4年生のスタート】

## 体育倉庫を整える ～体育委員会の活動から～



【体育倉庫の清掃】



【一輪車の管理】

月に1回行われる委員会活動の時間。体育委員会では、体育倉庫と石灰小屋の清掃を行っています。ここには普段の体育の授業で使用する道具の他に、運動会や持久走大会で使用する物も置かれています。竹箒を手に、砂埃が舞う中で、一生懸命に掃除をしていました。隣の石灰小屋では、女子の児童が手を石灰まみれにしながら、作業を行っていました。

体育委員会ではこの他に、一輪車の手入れと管理、ボールへの空気入れ等を当番で行っています。みんなが使いやすいように、楽しめるように活動しています。体育委員会のみなさん、ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

## 年間を通しての音楽集会



【7/16 4年生】



【11/12 1年生】

学校便り7号でもお知らせしましたが、六小では年間を通して音楽集会を行っています。今回は1学期に行った4年生と、先日行った1年生の紹介です。どちらも、多くの保護者の方にご来校していただき、立派な発表ができました。曲目は以下の通りです。

- ☆4年生 「トレロカモミロ」「歌のにじ」「こどもの世界」
- ☆1年生 「なかよし」「ビリーブ」「パプリカ」